掴め君の未来を！

令和7年夏休み号

慶進中学校・高等学校
進路部
令和7年7月18日発行

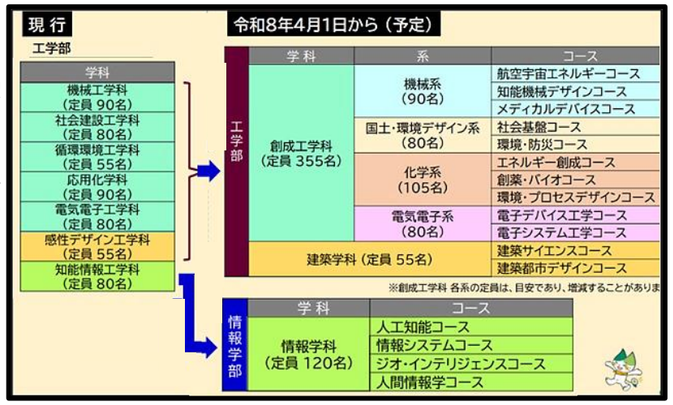
期末試験が終了し、3年生はいよいよ志望校を確定する時期に差し掛かります。三者面談にて保護者の方と情報を共有し、受験準備に抜かりが無いように気を付けましょう。夏休みにおいては、これまでの模試の結果も振り返り、苦手分野の学習を徹底し、志望校合格に向けて実りのある期間にしてください。総合型選抜、学校推薦型選抜の受験を考えている人は、受験対策を早めに進めていきましょう。1,2 年生は進研模試を受け、自分自身の弱点が明確になったと思います。夏休みは国数英各教科の基礎固めを今一度行い、計画的な学習計画を立てていくことが大切ですね。また、学習の動機付けとして志望校を定めていくことも進めましょう。オープンキャンパスを実施する学校も増えてくるため、実際に足を運び、雰囲気やカリキュラムを知ることで、自分の目標を設定し、学習へのモチベーションを高めるきっかけにしてください。

●大学入試トピックス　～地元大学の入試説明会の復伝

【山口大学】…「工学部」の改組と「情報学部」の設置。

・来年4月から、工学部が機械、土木、化学、電気の4分野を柱とした創成工学科と、建築分野を柱とした建築学科の2学科に再編される。創成工学科には系ごとに、目安募集人員がある。

・また、現行の工学部知能情報工学科を改組し、情報学部が設置される。情報学部も工学部と同様、常盤キャンパスに設置される。なお、情報学部では、文系型入試科目（社会2科目と理科基礎選択）でも受験可能。



【山口県立大学】…・令和9年度の入試（現高校2年の入試）の学校推薦型選抜の県内高校枠について、該当学年から、付属高校枠（最大20名）が新たに設定されるため、県内高校枠全体の定員も 7 名増加する。

【山口学芸大学・山口芸術短期大学】…姉妹校推薦の概要　（※　姉妹校推薦の特典：入学金免除＋授業料半額相当免除）

・山口学芸大学…①出願資格：評定平均値3．4、専願　②選考方法：調査書、面接（口頭試問含む、10 分程度）

・山口芸術短期大学…①出願資格：評定平均値3．0、専願　②選考方法：調査書、面接、自己 PR 文（保育）or 入学希望理由書（芸術表現）

●いよいよ動き始める入試　～総合型選抜、学校推薦型選抜

9月から、総合型選抜の出願が始まります。総合型選抜とは、受験生からの提出書類のほか、面接や論文、プレゼンテーションなどを課し、受験生の能力・適性や学習に対する意欲などを、時間をかけて総合的に評価する入試方式です。他の入試方式に比べると、出願時に受験生自身が作成して提出する書類が多いことも特徴です。国公立大学の総合型選抜では、1次：書類審査、2次：面接（プレゼンテーションも含む）・小論文といった選抜型タイプが一般的です。また、共通テストを課す大学は増加傾向にあります。**資料1**のように、共テを課さない総合型選抜は、出願が9月に入ってすぐ始まる大学が多いです。「志望理由書」や「自己 PR 書」などの提出書類を早めに完成させましょう。また、学校推薦型選抜の校内選考が9月に行われます。学校推薦型選抜の校内選考の日程を、**資料2**で示しています。詳細は4月に配布した保護者宛文書で発表していますので、必ずそちらで確認してください。

資料1　近隣大学の総合型選抜（共テを課さない方式）の日程

大学名	出願期間	試験日	合格発表日
山口大	9/1～9/4	9/28～30	11/4
山口大（工・情報学部）	9/22～9・25	10/12・13	11/4
山口県立大	9/9～9/18	10/11	11/1
周南公立大	9/17～9/24	10/18	11/1
北九州市立大	9/1～9/5	（一次）9/21	11/4

※各大学の募集要項で最終確認してください。

資料2　学校推薦型選抜の校内選考日程

8月1日（金）：推薦希望調査票　提出締切
8月下旬：学校面接（対象者のみ）
8月27日（水）・28日（木）：実力テスト5教科6科目（範囲は発表済み）
9月1日（月）～12日（金）：**学校推薦型選抜の校内選考**
（大学）〇実力テスト300点分（※実力テストの点数には基準点あり）
〇調査書100点　〇競合の場合のみ、学校面接50点
（短大・専門学校）〇実力テスト200点　〇調査書100点
以上の総合評価で選考
※　国公立大学の推薦希望者は、出願人数に制限があり競合した場合のみ実力テスト（300 点分）の得点を選考に用いる。
9月18日（木）校内選考（第一次選考）結果発表
9月24日（水）第2回推薦希望調査票　提出（第1次選考で未決定の大学のみ）
9月29日（月）校内選考（第二次選考）結果発表（早まる場合もある）
以後、希望者のいない大学への希望については先着順で校内選考する

●共通テスト出願手続き

今年度より、共通テストの出願手続きが電子化され、7月1日からマイページ作成期間が始まっています。慶進高校の進路部では、「出願手続きの概要」や「マイページ作成方法」、「受験上の配慮申請」などについて、説明動画を作成して、必要情報の周知を図っています。Classroom で動画を確認のうえで、各自の責任で、出願手続きを行ってください。9月には「出願内容の登録（web 出願）」についての説明会を実施する予定です。

（説明動画）

●先輩の合格体験記　共テを課さない総合型選抜で合格した先輩の体験記の一部抜粋を掲載しています

和歌山大学観光学部
（中高一貫コース卒業）

【後輩へのメッセージ】
総合型選抜の受験生にとっては、高3よりも高1、高2での成績が重要です。高1から定期試験、模試に全力に取り組みましょう。

【受験を通して良かったこと、後悔したこと】
自分は中3のことから和大に入る事に力を注いで逆算していました。ですので、合格できたことは当然だと思っています。むしろ落ちたら、大学にセンスがないと思うようにしていました。この気持ちで入試に臨めたことが、メンタル面で良かったと思います。しかし、「和大総合型」に固執しすぎていたので、不合格なら大変なことになるところでした。入試という面でもっと広い視野を持てたらよかったと思います。

【入試対策で工夫したこと】
「〇〇×△△」という視点（テーマとテーマの組合せ）を忘れずに情報収集していくことが求められていると感じ、工夫しました。

山口大学教育学部
（アドバンスコース卒業）

【後輩へのメッセージ】
総合型選抜の攻略の上で重要なことは、「長期的な対策をしていく」ことです。それは3つあります。1, 本を読む　2, ニュースに触れる　3, イベントに参加する　これらのことを1年生の頃からコツコツ頑張りましょう！

【勉強で力を入れたこと】
情報収集に力を入れていました。本を50冊読み、ファイルを6冊つくり、受験された先輩3人に話を聞きました。

【学校生活や部活動で頑張ったこと】
生徒会とディベート部に所属していました。生徒会では、各行事の運営に携わったり、慶進祭で企画部を立ち上げ、リーダーとして活動したりしました。ディベート部では、パブリックディベート大会で優勝したり、松陰学校で子どもたちにディベートを教えたり、「志ミーティング」に参加して、県知事にプレゼンテーションしたりしました。

山口大学経済学部
（グローバルコース卒業）

【後輩へのメッセージ】
総合型選抜は自分を大学に売り込みに行く自己推薦です。合格するには相応の能力、個性が要求されます。それらを得るためにとにかくたくさんのことに挑戦し、様々な経験を積んでください。気が付けば多くのものを得、成長しています。全力で頑張る人には、先生方も全力でサポートしてくださいます。周りに流されず、やるべきことを全力でやりましょう。

【勉強の仕方で工夫したこと】
勉強は誘惑を我慢し、勉強に向き合うかが大事です。私は家や友人と一緒だと誘惑に負けるので、テスト週間や受験期にはスタディルームや図書館の自習室で勉強しました。また、音楽を聴きながらの勉強は音楽に集中してしまうので、やめた方が良いと思います。勉強とリフレッシュを分けて、メリハリをつけた行動をしましょう。

●夏の受験勉強計画（3 年生対象）

（旺文社『蛍雪時代 2024年7月号』の記事から抜粋）

受験生にとっては重要な“勝負の時期”となる夏休み。学力を大きく底上げし、大学合格にグッと近づきたいところです。そのために、「何を」「どのように」学習すればいいのか？　この夏の飛躍を実現するための重要ポイントをアドバイスします。

英語編
【苦手 or 遅れている人】
1学期中の課題は、基礎的な語彙力・文法力をつけること。語彙力は、共テ英文中に知らない単語が無い状態を目指し、単語帳にある標準的な単語を何周も反復して覚えよう。文法は、細かい知識は後回しにして、文型・準動詞・関係詞など英文の構造に関わる部分の理解に重点を置く。夏休みはこれらの力を完成させつつ、まとまった量の英文を読む練習をしよう。

【得意 or 順調な人】
1学期の課題は、文法や語彙の知識を完成されること。本格的な読解の学習に入る際に、文法の理解や語彙力が不足していると、学習効率に悪影響を及ぼすからだ。夏休みは「1日1長文」を目標に、多くの英文に接するとともに、英文の中で出合った語句を覚えていく。夏休み終了時に志望校の過去問を解き、時間制限がなければ合格ラインに達するレベルを目標にしよう。

数学編
【苦手 or 遅れている人】
1学期中に全範囲の重要事項について知識の穴を補っておこう（理系受験生の数Ⅲ微分法については、未習の場合でも計算方法だけは全部覚えておきたい）。夏休み中には典型問題の演習を多くこなし、時間制限がないなら共テで安定して7割は狙えるところまで学力を引き上げたい。繰り返し間違える箇所は理解不足が原因なので、慣れに頼らず考え方をじっくり見直すと良い。

【得意 or 順調な人】
1学期中に全範囲の典型問題をマスターし、過去問レベルの少し難しめの問題集にも取り組んで解法の幅を広げよう。理解した内容は解法ノートにまとめておくこと。夏休みは過去問を使って時間制限付きの実戦演習を増やし、粗削りでよいので試験での得点感覚を磨こう。解けなかった問題は「理解不足なのか？」「思考プロセスに問題があるのか？」など、じっくり分析することが重要だ。

国語編
【苦手 or 遅れている人】
現代文は、要点に傍線を引いて本文を整理する読み方ができ、共テレベルの問題集を解けるところまで到達したい。古文・漢文は、夏休み終了までに知識事項を習得すること。古文文法は助動詞と敬語、古文単語は最重要～重要単語をひと通り終わらせよう。漢文は TOP2の基本構文と再読・返読文字の知識、基本的な句形と100語程度の語彙を短文式ドリルなどでマスターする。

【得意 or 順調な人】
2025年の共テは実用的文章が導入されるので、従来通りに実施される4分野については早めに仕上げたい。「共テやセンター試験の過去問で8割得点」を、夏休み中に実現できれば理想的だ。夏休み後半からは志望校の過去問演習に取りかかれるように、問題集などを用いて1学期中に習得した知識を整理し、復習として要約や現代語訳を励行して記述力を養成してきたい。

●地元大学研究会活動報告

「地元大学研究会」とは、山口県における若者流出という問題を踏まえ、地元大学で学び、地元で働き、地元に貢献する生き方を考えようという趣旨で運営しています。特に志望者が多い、山口大学をはじめとする地元の国公立大学と、姉妹校の入学試験について研究するとともに、志望者に対し、大学合格のためのきめ細かく、体系的な補助をしていくことを活動内容としています。以下、主な活動です。

〇大学入試説明会実施
〇大学生との懇談会実施
〇校外活動の紹介
〇志望理由書、小論文、面接などの個別指導

（5月に実施した地元大学研究会オリエンテーションの様子）

8月の進学スケジュール

1日（金）　高校登校日　夏季課外
　　第2回進路希望調査票提出（Ⅲ）
8日（金）　面接講座（Ⅲ希）
18日（月）　IS・J 登校日
18日（月）・19日（火）　全統記述模試（Ⅲ希）
18日（月）～22日（金）　夏期課外【後半】
18日（月）～25日（月）　推薦入試校内選考　学校面接
26日（火）　始業式
27日（水）・28（木）　実力テスト（Ⅲ）